

出張講座

高校編



飯田女子短期大学

令和4年度

出張講座のご案内

飯田女子短期大学では、本学専任教員が高等学校に出向いて高校生向けに講義を行う「出張講座」を実施しています。短大での授業の雰囲気や専門的な分野の内容を体験することによって、知識の向上はもとより進路選択の契機として活用していただくことを目的としています。

この「出張講座」を総合学習の授業、進路指導の一環として積極的にご活用いただければ幸いです。



出張講座のお申し込み、お問い合わせはP7をご参照ください。

教員紹介

家政学科
家政専攻

教授 三浦 弥生



教授 奥井 現理



特任教授 安富 和子



准教授 澤田 有香



准教授 田中 洋江

家政学科
介護福祉専攻

教授 小笠原 京子



准教授 太和田 雅美



講師 佐々木 見美



助教 伊藤 みき

家政学科
食物栄養専攻

教授 友竹 浩之



教授 新海 シズ



教授 千 裕美



助教 岩瀬 彩香

幼児教育学科



准教授 隣谷 正範



准教授 菱田 博之



准教授 松永 幸代



助教 中本 貴規

家政学科 家政専攻

高校生のスポーツと歯のはなし

～アスリートも歯が大事～

スポーツ選手はこぞというときにぐっと歯を食いしばり頑張ります。ところがむし歯や歯周病にかかっていると、最大限に運動能力を発揮できません。知って得する歯のお話です。

講師 安富 和子

申込NO. 家政-01

高校生のための歯のはなし

～歯周病とお口のエチケット～

今、若者の口腔衛生状況が悪いことが問題視されています。あなたのお口は大丈夫ですか。一生自分の歯でおいしく食べられるよう、高校からの歯の健康がとても大事です。

講師 安富 和子

申込NO. 家政-02

染・織・フェルト <制作>

①染め（絞り染、摺込）②織り（平織、綴織）③フェルト（原毛で平面・立体をつくる）④テキスタイルアートについて事前に講師と打ち合わせ、講座の内容、材料費、所要時間を組みます。

※①②④については、実施会場が飯田女子短期大学となります。

講師 田中 洋江

申込NO. 家政-03

体のしくみと健康

知っているようで知らない「体のしくみ」。健康を考えるうえでも自分の体に興味を持つことは大切なことです。

人体模型をみたり、測定値で自分の体を確認したりしながら楽しく学びましょう。内容をご相談に応じます。

講師 三浦 弥生

申込NO. 家政-04

ドイツ語で絵本を読む

ドイツ語で簡単な絵本を読みます。絵本ですから、絵から内容がある程度分かります。ドイツ語も平易で短いものです。

講師 奥井 理現

申込NO. 家政-05

幸せな人間関係のつくりかた

よりHAPPYな生活を送るために、どんな人間関係にでも使える選択理論心理学を楽しく学びます。

講師 澤田 有香

申込NO. 家政-06

看護学科



教授 登内 芳子



教授 岩崎 みすず



教授 北林 ちなみ



教授 鈴木 真由美



教授 武分 祥子



准教授 神澤 絢子



准教授 細田 せい子



講師 中山 美香



講師 細田 裕子



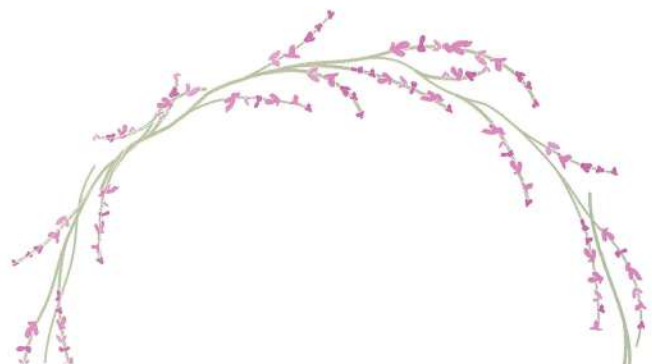
講師 本島 幸子



講師 米山 育子



助教 松尾 由貴子



家政学科 介護福祉専攻

認知症を知ろう、自分達に出来る事を考える

認知症の方って分からない、関わる時にはどうしたらいいんだろう？
 と思っている方が多いと思います。認知症の方の世界を紹介します
 ので、一緒に出来ることを考えてゆきましょう。

講師 伊藤 みき

申込NO. 介護-01

高齢者とのコミュニケーション

福祉現場で出会う利用者さんは、まだまだお元気な方から介護
 を必要とする方まで様々であり、普段あまり接することがないと思
 います。そのような方々とのコミュニケーションの方法をお話し
 します。

講師 佐々木 晃美

申込NO. 介護-02

腰痛にならない介護技術と福祉用具

介護を担う多くの人が腰痛に悩まされています。それは「力仕事」で
 介助を行うからです。腰痛にならないための道具や「持ち上げない
 介助」を知っていると、腰痛にならないで介助ができるのです。

講師 小笠原 京子

申込NO. 介護-03

年をとってどうということ？体の変化について

福祉体験に行く現場では、その人によって個人差は大きいものの
 「若い」によって、からだの機能が低下します。白髪や腰が曲がる
 といった外見上の変化を含め、どのように体が変化するかを知る機
 会になればと思います。

講師 佐々木 晃美

申込NO. 介護-04

車イスに乗ってみよう

様々な種類の車イスに触れながら、利用者への適合を考え、実際
 に車イスに乗り坂道や段差などを体験してみましょう。利用者が安
 心して安全に移動できるような介助の方法を学びましょう。

※このテーマについては、実施会場が飯田女子短期大学となります。

講師 太和田 雅美

申込NO. 介護-05

福祉の仕事ってどんな仕事？

これからの日本になくてはならない福祉の仕事について、具体的
 内容やその魅力をお伝えします。「人の幸せを運ぶ仕事」の魅力をせ
 まります。

講師 小笠原 京子

申込NO. 介護-06

転ばない体を作る介護予防

いつまでも健康で長生きするために、運動器（筋肉・骨・関節など）
 を鍛えることは大切です。歩行能力やバランス能力を高めるために
 足腰の筋力アップについて楽しく学びましょう。

講師 佐々木 晃美

申込NO. 介護-07

アイマスクをして街を歩いてみよう

見えない、見えづらいということは、生活していく上でどのような
 不便があるのかを理解して、視覚障害を持つ方への介助の方法と
 関わり方を学びます。

講師 太和田 雅美

申込NO. 介護-08

高齢者（白内障、片麻痺、耳栓）の世界を体験しよう

高齢者体験を通じて、年齢を重ねるとどのように身体が変化する
 のかを疑似体験し、高齢者にとって生活するうえでの不便さを知り、
 介護の方法を学びます。

講師 太和田 雅美

申込NO. 介護-09

心の活性化を目指したアクティビティ

介護福祉施設で行われているアクティビティの意義と、高齢者の心
 がわくわくするアクティビティ実践の方法を体験しながら学びます。

講師 太和田 雅美

申込NO. 介護-10

出張講座のお申し込み、
 お問い合わせはP7をご参照ください。

家政学科 食物栄養専攻

『食』に携わる職業について

～『食育かるた』で食育体験～

『食』に携わる職業は、栄養士・管理栄養士・調理師・調理員・パティシエ等いろいろありますが、それぞれの職業について詳しく学びます。さらに『食育かるた』を体験し、食品の知識を楽しく学びます。

講師 千 裕美

申込NO. 食栄-01

成長期における運動選手の栄養と食事

運動部に所属する生徒や選手をサポートしている生徒に対して、運動における食の重要性や具体的な食事の摂り方についてお話します。

講師 岩瀬 彩香

申込NO. 食栄-02

ニュートリション・コーチと出会う

ニュートリション・コーチとは、コーチングというコミュニケーションスキル（技術）を使う栄養士のことです。コーチングとは、指示・命令ではなく、相手に自ら考え、自ら行動するように促すコミュニケーション技法の1つです。

講師 新海 シズ

申込NO. 食栄-03

筋肉を減らさずにやせる方法

食事を抜いて体重を減らそうとすると、脂肪といっしょに筋肉も落ちます。これでは、もとの体重に戻った時に、体脂肪率が高くなって、太りやすい体質になってしまいます。本講座では、普段の生活で注意すべき、食事の摂り方について学びます。

講師 友竹 浩之

申込NO. 食栄-04

幼児教育学科

心理学入門

～心理学を学ぶと人の心が読めるとか
思いませんか!?～

心理学を学んでいるとよく人から「人の心が読めるでしょ!？」と聞かれますが、残念ながら読めません。こころの不思議について学んでみませんか？

講師 菱田 博之

申込NO. 幼教-01

食べ物と健康の基礎実験

お茶のタンニンやトマトのポリフェノールなど、食品成分を簡単な方法で分析して、食品の栄養特性や健康機能を理解します。必要な試薬や器具は持参します。

講師 友竹 浩之

申込NO. 食栄-05

乳児のお世話ってどんなことをするの??

～保育の先生たちの仕事を体験的に学びます～

「離乳食って私たちの食事と何が違うの?」「おむつや衣類の交換ってどうしているの?」など、赤ちゃんの姿や対応に関するテーマについて、体験的に保育の技術・方法を学びます。

講師 隣谷 正範

申込NO. 幼教-02

コミュニケーションについて、遊び(ワーク)を通して学んでみよう!

「こころ」は「ことば」よりも古くから人に備わっています。ゲームを通して、言葉に頼らないコミュニケーションについて一緒に学んでみませんか?

講師 菱田 博之

申込NO. 幼教-03

保育・教育実習(体験)に向けての準備講座

保育園・幼稚園で職場体験を行う生徒を対象に、保育現場ではどんな点を見てくると勉強になるの?子どもの年齢に応じたかわり方とは?など、職場体験に向けてのヒントとなる講座内容を要望に合わせて設定していきます。

講師 隣谷 正範

申込NO. 幼教-04

絵本でSDGsを知ろう

SDGsとは、全世界共通で達成する持続可能な開発目標。多様性のある社会実現にむけた17のゴールが設定されています。まずは、絵本からのメッセージを見つけてみませんか。11月・12月以外で対応可 30名程度まで

講師 松永 幸代

申込NO. 幼教-05

主体性を育む運動遊び講座

体力の向上、健康の保持増進、人との関わりを深める、気分転換など運動の持つ可能性は幅広くあります。本講座では、運動遊び・スポーツレクリエーションを提供します。

※時間・内容は要望に合わせて対応可能

講師 中本 貴規

申込NO. 幼教-06

保育・教育に活かす自然体験活動講座

見たり、聞いたり、触ったりなど、からだの様々な感覚を使って自然を楽しむネイチャーゲームを体験していただきます。年齢等に応じた活動を紹介します。

屋外、屋内どちらでの実施も可能です。

講師 中本 貴規

申込NO. 幼教-07

看護学科

からだの構造と機能のはなし

脳、心臓、内臓、骨・筋肉、血液など私たち自身がもつ器官について、日常生活との関連から面白く学んでいきます。皆さんがリクエストする器官について講座を組み立てます。

講師 鈴木真由美・武分祥子 他

申込NO. 看護-01

「看護の仕事」と
「看護師に求められる資質」

看護は素敵な仕事ですが、ハードな仕事でもあります。看護師の仕事内容や看護師になるために必要なこと、どんな人に向いているのかなど、一緒に考えながら看護についての理解を深めます。
※8月以降から対応可・南信地域のみ・4名以上

講師 登内 芳子

申込NO. 看護-02

赤ちゃんのお世話について

～赤ちゃん人形の抱っこ、おむつ交換、
着替えを体験してみよう～

新生児の赤ちゃん人形を用いて、抱っこやおむつ交換、着替えを行ってみます。新生児の特徴やお世話の方法について、講義を交えながら実際に体験してもらいたいと思います。

講師 神澤 絢子

申込NO. 看護-03

心の病 統合失調症

メンタルヘルスという言葉をよく耳にするようになりました。一方、心の病という何か特別な状態を考えがちですが、実はメンタルヘルスとは表と裏の関係です。意外に多い統合失調症を知ることを通して、メンタルヘルスを考えましょう。
※20名程度まで

講師 岩崎 みすず

申込NO. 看護-04

10代からの生活習慣病予防
知っておきたいこと

高血圧・高血糖などをそのままにしておくと、からだの中で、どんなことが起こるのかを学びます。将来の生活習慣病予防のために、今から何をしたらいいのかをグループディスカッションを通して一緒に考えましょう。※8月以降から対応可・1講座30名程度

講師 細田 せい子・細田 裕子・松尾 由貴子

申込NO. 看護-05

性と健康のはなし

からだのしくみ、いのちのこと、男女間のよい関係の持ち方、妊娠、出産に関すること。また、性に関する健康問題（性感染症、人工妊娠中絶、デートDVなど）と対処法についてお伝えします。

申込NO.

講師 本島 幸子・北林 ちなみ・中山 美香・米山育子

看護-06



この他にも・・・
分野別説明会の実施も可能です。

教育 福祉 栄養 保育 看護

分野の詳細や職業に関することなど、
進路学習やキャリア教育の一環として実施をご検討ください。

飯田女子短期大学
広報課 行

FAX | 0265-22-4474

MAIL | nyuushi@iidawjc.ac.jp

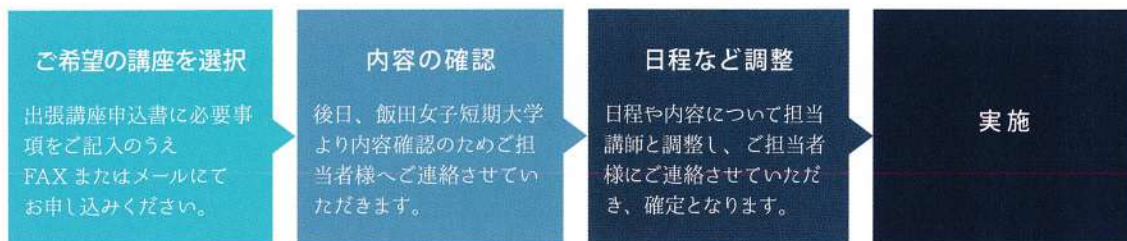
出張講座(高校編)申込書

申込日 年 月 日

高校名			ご担当者名		
ご住所	〒				
	電話		FAX		
受講対象者	☐ 高校1年 ☐ 高校2年 ☐ 高校3年			受講者数	名
ご希望講座 (申込NO.)	第1希望				
	第2希望				
	第3希望				
実施希望日					
通信欄					

飯田女子短期大学 広報課 TEL.0265-22-9700/FAX.0265-22-4474/E-MAIL: nyuushi@iidawjc.ac.jp

出張講座の ながれ



ご注意 事項

- ・講座はすべて無料(講師代・交通費)ですが、材料費、教材費は実費をいただく場合があります。
- ・講座の時間は、概ね60分～90分程度としております。
- ・講師の都合がつかない場合もありますので、できるだけ第三希望までご記入ください。
- ・授業や行事などの関係でご希望に添えない場合はご了承ください。
- ・受講者に大学からリーフレットの配布やアンケートをお願いする場合があります。
- ・調整期間が必要ですのでお早めにお申し込みください。

お申し込み・お問い合わせ



飯田女子短期大学

2023年4月より男女共学化「飯田短期大学」に校名変更予定(届出中)

広報課 〒395-8567 長野県飯田市松尾代田610

TEL. 0265-22-9700

FAX. 0265-22-4474

nyuushi@iidawjc.ac.jp

<https://www.iidawjc.ac.jp/>